

石所子題發句集

中

911.3

×

中

名所千顯集中卷三之目錄

橋之部

石橋ノ。大橋ノ。橋守ノ。假橋ノ。棚橋ノ。

釣橋ノ。土橋ノ。野橋ノ。小橋ノ。柴橋ノ。

山城ノ。淀橋ノ。通天橋ノ。宇治橋ノ。白川橋ノ。

四条橋ノ。疾橋ノ。大和ノ。茶岩橋ノ。佐野渡ノ。

長津ノ。四ツ橋ノ。長柄橋ノ。住吉橋ノ。伊勢ノ。

田村橋ノ。宇治橋ノ。朝明橋ノ。三渡ノ。三河ノ。

矢野橋ノ。八ッ橋ノ。遠江ノ。湊名橋ノ。駿河ノ。

藤橋ノ。甲斐ノ。懷橋ノ。相模ノ。花水橋ノ。

武藏

○日本橋ヲ。常盤橋ヲ。戸田渡ヲ。兩國橋ヲ。
 ○鐵渡ヲ。多摩渡ヲ。鶴見橋ヲ。江戸橋ヲ。寒々橋ヲ。
 ○緑橋ヲ。下総。真間橋ヲ。巨我渡ヲ。近江。
 集。橋ヲ。瀬多橋ヲ。信濃。拵。ヲ。糸路橋ヲ。
 ○雲井橋ヲ。陸奥。緒絶橋ヲ。山鳥渡ヲ。越前。
 浅水橋ヲ。越後。名古屋橋ヲ。丹後。天橋立ヲ。

川之部

○石川ヲ。小川ヲ。川原ヲ。川追ヲ。川上ヲ。
 川風ヲ。川添ヲ。川濃ヲ。川下ヲ。川測ヲ。

○門川ヲ。夜川ヲ。谷川ヲ。夏川ヲ。野川ヲ。
 ○大川ヲ。宗川ヲ。藪川ヲ。山川ヲ。冬川ヲ。
 ○枝川ヲ。淺川ヲ。朝川ヲ。脊戸川ヲ。砂川ヲ。
 山城。泉川ヲ。堀川ヲ。鴨川ヲ。紙屋川ヲ。
 桂川ヲ。淀河ヲ。糺川ヲ。宇治川ヲ。大炊川ヲ。
 ○水津川ヲ。瀬果川ヲ。芥川ヲ。大和。芳野川ヲ。
 竜田川ヲ。夏箕川ヲ。飛鳥川ヲ。佐保川ヲ。摂津。
 生田川ヲ。長柄川ヲ。吳服川ヲ。湊川ヲ。伊勢。
 五十鈴川ヲ。渡川ヲ。雲津川ヲ。櫛田川ヲ。朝明川ヲ。
 御堂河川ヲ。遠江。○大井河ヲ。天龍川ヲ。駿河。

富士川ヲ。瀬戸川ヲ。甲斐

石和川ヲ。子西川ヲ

相模

○滑川ヲ。酒匂川ヲ

武藏

○入間川ヲ

○邑川ヲ。小名木川ヲ。玉

調布

立川ヲ。鶴見川ヲ

○古利根川ヲ。小松川ヲ。我草川ヲ

綾瀬川ヲ。木下川ヲ

○三ツ股川ヲ。墨田川ヲ。下総

刀根川ヲ。縮川ヲ

常陸

○那珂川ヲ。櫻川ヲ。美奈野川ヲ

近江

玉

野路

田上川ヲ。矢列川ヲ

美濃

○長等川ヲ

○抗瀬川ヲ。關藤川ヲ

信濃

千曲河ヲ。犀川ヲ

更級川ヲ。木曾川ヲ。院花川ヲ

上野

烏川ヲ

下野

○大谷川ヲ。陸奥

名取川ヲ。野田玉川ヲ

阿武隈川ヲ

出羽

宍上川ヲ

加賀

○淺野川ヲ

越中

雄神川ヲ。片貝川ヲ。鶴坂川ヲ

越後

○阿賀川ヲ

信濃川ヲ

丹波

○丹波川ヲ

丹後

○二瀬川ヲ

筑前

藍染川ヲ

○滝之部ヲ。美濃岸

川

○滝壺ヲ。小瀧ヲ。早瀬ヲ

山城

鳴瀧ヲ。山吹瀬ヲ。清滝ヲ

大和

布留瀧ヲ

攝津

○玉出岸ヲ。大江岸ヲ

相模

○片瀨ヲ

武藏

○綾瀨ヲ。教王護国寺ヲ

美濃

養老滝

信濃

小野滝

下野

裏見滝

霧降滝

紀伊

那智瀧

江之部 井沼沢池田

入江沢 磯田沢 沼田沢 小田沢 門田沢

棚田 荒谷田 荒田 中沢田 舟沢 繁田

浦田 坪山田 坪古江 坪古池 坪深田 坪

古田 坪冬田 坪笹江 坪沢田 坪水田 坪

溪田 坪新田 坪脊戸田

山城

鳥羽田 坪廣沢池

大和

猿沢池

根津

難波江 坪淺澤 沼坪 駿河

倉澤

甲斐

鰍澤 坪相模

見ヶ沢 坪嶋立沢

武藏

金澤 坪鐘ヶ沢 坪蛸ヶ池 坪穀沢

狹山池

不忍池 坪下総

印幡沼 坪廣間田池

近江

真野入江 坪信濃

田毎 坪櫻澤

下野

阿曾沼 坪陸奥

浅香沼 坪越前

玉江

越後

岩澤

井之部 吳水澤

春水 坪志水 坪篁 坪筒井 坪埋水 坪

井 出 彦 山 水 彦 山 井 彦 古 井 彦 水 上 彦
 山城 縣 井 子 彦 芥 根 水 彦 伊勢 志 井 彦
 相模 星 井 彦 温泉 地獄 彦 武藏 近 水 彦
 堀 糸 井 彦 井 之 頭 彦 御 茶 水 彦 姫 子 井 彦 下 忍
 真 間 井 彦 常 陸 恩 潮 井 彦 近 江 走 井 彦
 醒 子 井 彦 関 清 水 彦 信 濃 部 訪 湯 彦 上 野
 伊 香 賀 湯 彦 加 賀 山 中 湯 彦

四之卷

海之部 比 浦 濱

春 海 彦 濱 邊 彦 風 彦 濱 底 彦 浦 風 彦
 荒 海 彦 秋 海 彦 塩 濱 彦
 播 津 三 津 浦 彦 須 磨 浦 彦 住 吉 浦 彦 伊勢
 伊勢 海 彦 鼓 子 浦 彦 二 見 浦 彦 阿 古 木 浦 彦 白 子 濱 彦
 尾 張 奥 速 浦 彦 遠 江 伊 間 浦 彦 今 知 彦
 駿 河 田 子 浦 彦 三 保 浦 彦 伊 豆 伊 豆 浦 彦
 伊 豆 海 彦 相 模 由 井 彦 濱 彦 武 藏 乙 艦 浦 彦
 六 浦 彦 芝 浦 彦 上 忍 千 種 濱 彦 黒 戸 濱 彦
 存 丸 彦 陸 奥 千 賀 浦 彦 外 子 濱 彦 吹 浦 彦
 塩 竈 浦 彦 越 前 氣 比 海 彦 加 賀 竹 子 浦 彦

越中

長

濱

名古浦

有磯海

越後

名立濱

親不知

越海

佐渡

佐渡海

丹後

与謝海

但馬

雪白濱

播磨

舞子濱

明石浦

備後

玉ノ浦

紀伊

和哥浦

吹上濱

讃岐

華ノ海。在明濱

豐前

折々浦

菊ノ濱

折々浦

湖之部

遠江

猪鼻湖

近江

鳩ノ海。堅田浦

余古海

矢走浦

湖

志賀浦

信濃

諏訪湖

下野

哥ノ濱

越中

布施湖

島之部。若得磯崎岬。淺淵

磯家

遠

淺

川

島

小

磯

荒

磯

嶋

山城

損

寫

損

損

田

蓑

嶋

紫

嶋

伊勢

伊勢島

小野

淺

幸

洲

嶋

二見

濁

伊

藤

濁

醉

我

島

志

摩

伊

哀

古

尾

張

星

寄

嶋

駿

河

清

見

濁

甲

斐

指出

磯

伊

豆

嶋

相

模

清

○鵜鴛ヲ

小余良藏ヲ

武藏

庵寄ヲ

田嶋ヲ

○夏島ヲ

向鴛ヲ

牛嶋ヲ

野島ヲ

真寄ヲ

○洲寄ヲ

安房

太夫崎ヲ

野島ヲ

小湊ヲ

○安房岬ヲ

上総

海上渚ヲ

常陸

鹿嶋ヲ

○扇島ヲ

信太渚ヲ

近江

宇寄ヲ

信濃

衣ヶ崎ヲ

陸奥

雄島ヲ

笠嶋ヲ

松嶋ヲ

○籬ヶ島ヲ

出羽

象渚ヲ

越前

○鐘ヶ寄ヲ

能登

○能登岬ヲ

佐渡

○佐渡島ヲ

播磨

播大渚ヲ

明石海ヲ

明石灘ヲ

備中

神島ヲ

○沓路

沓路島ヲ

阿波

鳴門ヲ

讃岐

八島ヲ

筑前

葛寄ヲ

鐘ヶ岬ヲ

桂渚ヲ

豐後

○布迫門ヲ

豐前

壱岐島ヲ

肥前

梅ヶ寄ヲ

○松浦渚ヲ

○津之部 荒泊 泥塘 磯

山城

○鳥羽岬ヲ

大和

六田泊ヲ

和泉

○牧方ヲ

摂津

難波津ヲ

伊勢

○安濃津ヲ

尾張

○佐屋泊ヲ

武藏

○熊谷堤ヲ

下総

巨我堤ヲ

○銚子津ヲ

越中

○魚津ヲ

越後

鮎波ヲ

寺泊ヲ

播磨

高砂室津備後

○ 韋津室
紀伊

○加田泊窪
筑前

荒津窪

名所千題集卷之三

田喜庵護物輯

○橋之部

石橋

石橋もふたや山崎の菊うき

袁丁

乃積之寸盈數焉何定其法焉

巢谷

不撓をうやうやと人あはれ楯の宿

荀序

○大橋

大はら夜所のまゝなぐ

草雅

いぬ橋を囀るやうにさうす

武溪集

炬火子くく太橋うけくく々々々々

春略

大橋の葦ふもさう

獲物

○橋守

橋守は敵やうきもの橋のかき

如龍

多代女

〜も妻子めて〜橋の月

舟静

鯉汁、月、橋を先うりて

僅物

假橋

橋のよきは〜えれあう角

一具

川上のかき橋うは〜

一路

○棚橋

この橋やいふ〜小暗

里濱女

巴人

○釣橋

橋を〜う〜

士朗

五呪

○土橋

土の橋は〜

護物

花の〜

白雄

○野橋

野鳥の〜

一肖

小橋

雪の〜

恵子

五月雨の〜

保吉

家〜

美子

柴橋

柴けや出ぬけもちる山橋
柴橋や窪くもあはる秋の雨

素撰
梅壽

遠江
濱名橋

星合やうき濱名も草そけ
初霜と濱名のけいハいつのり
雪の日能濱名の橋も有ては

菊也
左来

相模

花水橋

吹ぬ風も雪も濱名の橋のけ
雪合は濱名のけいそ雪のり
けりけり雪水けりけり水けり
餅焚く雪も橋も雪もけり

江戸

見代女
真侶
一壺
雪人

武蔵
日本橋

ちりちりの雪や雪す日本橋
元日や旅人通る日はは

存義

乙多の雪と初るや日本橋

湖十

全
常盤橋

ハ新やうき水も雪も常盤橋

宗讚

と新るや橋の沈む常盤橋

谷雄

美栄の白き水も雪も常盤橋

松知

全
戸田渡

雪も戸田の橋や二日月

宗讚

あやうき戸田の橋に

草雅

雪も戸田の橋の雪も

美九女

と雪も戸田の橋の雪も

首三

近江
東橋

之
登彼

日本書	信濃 拵	陸奥 諸絶橋	武蔵 兩國橋
うけりや時のかきり	うけりや時のかきり	うけりや時のかきり	うけりや時のかきり
玉光	玉光	玉光	玉光
佛仙	佛仙	佛仙	佛仙
鯨夢	鯨夢	鯨夢	鯨夢
椿堂	椿堂	椿堂	椿堂

加梨
子

武蔵 鑑渡	摂津 四ッ橋	山城 淀橋
ゆりや枝橋の渡り	ゆりや枝橋の渡り	ゆりや枝橋の渡り
日人	日人	日人
斗圃	斗圃	斗圃
守三	守三	守三
白雄	白雄	白雄
東哉	東哉	東哉
葦村	葦村	葦村
小圃	小圃	小圃
農	農	農
耳行	耳行	耳行

一 臘
子 笑
美 吟 太
美 知 素
蕉 雨
詠 歸

越後
石古迷橋

迷くや法原をよみし蜀鬼

石年

稲妻や建橋ハ波りきほく

護物

山城
宇治橋

宇治をしの昔もゆき月を待

卓二

頂きのまじきやうはの橋まじ

素丁

伊勢
宇治橋

う治をよみし細の上

巴人

う治をよみし細の上

了清女

大和
久米岩橋

うはけや豆ハ久米の橋

關更

信濃
久米路橋

蒲ヲ草や久米の橋

杉長

信濃
久米路橋

山崎や久米の橋

士朗

枕をよみ雨や久米の橋

可尊

雲井橋

雨り月を井の橋をきと伝也

叢

三河

矢矧橋

ハ新や矢矧の橋の人通

宗護

ものぬの矢矧の橋や投路中

完来

ふきり矢矧のや東ハ橋

日人

島崎や橋の風もつ来りて

梅壽

全
ハッ橋

ハッ橋の橋もよく新時る

松兄

ハッ橋の橋もよく新時る

一肖

夏の月ハッを越え宿く

一化

ハッ橋へ扇吹くまじり

茶静

陸奥山鳥渡

下巻
真間縫橋

駿河
藤橋

下巻
巨我渡

陸奥の山鳥渡

山鳥渡の山鳥渡

山鳥渡の山鳥渡

山鳥渡の山鳥渡

山鳥渡の山鳥渡

山鳥渡の山鳥渡

山鳥渡の山鳥渡

山鳥渡の山鳥渡

山鳥渡の山鳥渡

山鳥渡の山鳥渡

旬元

春路

護物

日人

草均

秋朝

一樓

中山

衣月

葉二

越中

武藏
江戸橋

伊勢
朝明橋

越前
浅水橋

大木のまゝに江戸橋

江戸橋のまゝに江戸橋

江戸橋のまゝに江戸橋

江戸橋のまゝに江戸橋

江戸橋のまゝに江戸橋

江戸橋のまゝに江戸橋

江戸橋のまゝに江戸橋

江戸橋のまゝに江戸橋

江戸橋のまゝに江戸橋

江戸橋のまゝに江戸橋

元風

春路

護物

美ら夜

梅屋

沙明

大梅

樗山

雪鷺

松杜

也末不
古江河

丹橋立

橋立の末を押出して車の下
 けし立ちかゝる所のまゝに
 横くそや日の影をふたねの
 橋くそや水のかさねを雲の峰
 けしけしや佐野のまゝに
 草日きく佐野の古家もけしけし
 橋くそや竜香のけしけし
 けしけしやまゝにけしけしけしけし
 橋くそや吹あそびのけしけし

素心 弄山 源谷 里坊女 珠了 栄李 冷水 雪甫 歌水 葛三

大和佐野渡

甲斐猿橋

武蔵寒く橋

伊勢三渡

武蔵緑橋

橋立の末を押出して車の下
 けし立ちかゝる所のまゝに
 横くそや日の影をふたねの
 橋くそや水のかさねを雲の峰
 けしけしや佐野のまゝに
 草日きく佐野の古家もけしけし
 橋くそや竜香のけしけし
 けしけしやまゝにけしけしけしけし
 橋くそや吹あそびのけしけし

岸橋 護物 美ら辰 里九 棧車 冷水 北院 尤末 梅壽 長桂

山城
白川橋

菊提了掛乞る男さる橋
木さるや白川橋さる

護物
宇橋

西條橋

さる月や西條の橋さる
さる月や西條の橋さる

一樓
蝶夢

全
兵橋

さる月や兵橋さる
さる月や兵橋さる

玉光
成美

全
瀬多橋

さる月や瀬多の橋さる
さる月や瀬多の橋さる

似曉
美彦

さる月や瀬多の橋さる
さる月や瀬多の橋さる

武陵

摂津
住吉橋

さる月や住吉の橋さる
さる月や住吉の橋さる

黒石
熊啄
士朗
省亭

○川之部

石川

家とき石川そは毎月くね

保吉

石川や神のトゆくをうの味

吉丁

川原

雁並ふあう日の出る川あま

士朗

まふや河をわたりてはたふ

宇橋

山々くもは所鳴る川のあま

樂水

批町の市けりあみの川あま

蛙堂

夕まや日暮りて白き霧川系

一具

川邊

向のよき川きこの家やうの月

牙月

若くく葵月をむく川きき

星谷

小川

るかゝの草は秋の川きき

不玉

ふんぬの飯のあまを小川のね

養村

ちる原のようねは秋まふ小川

星譜

二節は梅もくね小川き

椿堂

新流す小川果をくねのあま

東原

川上

む火ちね川上をきくもて哉

保吉

川くも夜流るねくもあ

一肖

川上の日あまをねはまは

黙巢

川上の雨をくねる目くね

大梅

何くもをくねるねあや雨をく

梅壽

川風

川をや鵜渡つくらふ子の上

几董

川をよゑをうつけるあはれ

寄洲

川をよゑをうつけるあはれ

木雄

河をよゑをうつけるあはれ

其峰

門川

門川の底も入ぬ杜の空

石羊

門川の底も入ぬ杜の空

菰香

夜川

夜人の夜川を越る車の雨

曉臺

大橋や西川をこる早の雲

士朗

谷川

谷川の底も入ぬ杜の空

召波

谷川や西川の底も入ぬ杜の空

揮良

川添

川添や西川の底も入ぬ杜の空

保吉

川添や西川の底も入ぬ杜の空

玉蓮

川添や西川の底も入ぬ杜の空

杉枝

夏川

夏川や西川の底も入ぬ杜の空

夏桂

夏川や西川の底も入ぬ杜の空

詔明

野川

野川の底も入ぬ杜の空

召波

野川の底も入ぬ杜の空

白雄

野川の底も入ぬ杜の空

樗堂

野川の底も入ぬ杜の空

砂粒

大川

大川の底も入ぬ杜の空

菰村

卷之五

素心

乙丑女

美ち原

卓堂

移枝

了溪廿

雪吟

保吉

李珣

春
明

南

攸良

東芽

連志

仙客

蜀直

太

几
蓄

字樓

白

不來
江加
阿也

石和川 甲斐

新うきや藤もつゝぬ五十粒の

護物

うきもめをてゑいさ川

葛三

うきや藤葉は水いさ川

里清女

入間川 武蔵

水月や南さけさ入る川

壺羊

つらさう川ささ入る水

可都良

草然るに流る水や入る川

樗梁

柳ちる新うき月いさ川

且臺

川勝のささ水や入る川

美太安

ちさ川や家のささ水いさ川

太紙

あさ藤の堀川いさ水いさ川

召波

堀川 山城

巴川 武蔵

堀川の月ささ水いさ川

和詰

巴川いさ水いさ川

玉蓮

巴川いさ水いさ川

路久

巴川いさ水いさ川

雪雪

巴川いさ水いさ川

美太安

巴川いさ水いさ川

葛久

巴川いさ水いさ川

美代女

巴川いさ水いさ川

南子

巴川いさ水いさ川

吐山

巴川いさ水いさ川

麻直

伊保登

信濃 千曲川

瑞雲や二筋のゆるゆる川

叢

そのまきふ曲の波や末の秋

龜大

木立やふきんやふ曲の川を

柯雪

まのりや沖まきふくふ曲川

策靜

篠木や木立のゆるゆる小名木川

養彦

ふゆ供ふもふきんやふ曲小名木川

護物

ふむやふ浪や河原めけ枝針川

檣良

雨乞の雲流まきんやふ曲川

玉光

ふも川まきんやふ曲ふ曲川

丘高

鴨川の水まきんやふ曲川

女明

鴨川山城

雄神川越中

小名木川武彦

紙屋川全

挂川全

朝ふか川

素志

うも川の霧

茂草

朝ふか川

多代女

ふも川

曉臺

ふも川

晴道

ふも川

鳥頂

水

草均

梅

明良

花

二柳

梅

一葉

上野
馬川

越中
片貝川

山城
淀川

新さくや瀬ハ隈とある桂川
鮎くまやあき月東の桂川
移つてはや月の中やうつ川
春の東のまはまきく馬川
鴉の影もくろくあきさはや鴨川
片貝てとくえん水とあめの裏
かき見や五月の青はさくはかる
淀みや竹向あきまきくこの川
よく川の千日は菊のあきひや
淀みやあきまきくこの川

鯉登
輪之
詠師
松兄
一青
美子
耳行
馬頂
月江
青翁

大和
古野川

山城
紀川

瀬ハの瀬や淀の水さくへ
淀みやあきまきくこの川
花あきく桜あきくこの川
あきく桜あきくこの川
中子あきく早やちりやこの川
夕くまやあきく鮎あきくこの川
すさくやあきくこの川
あきくこの川
解くくも夕くけあきくこの川
新さくやあきくこの川

耳行
枕
葛村
曉臺
大江丸
妻何
可景
葵亭
蒼臥
素忠

大和
竜田川

武蔵
玉川
調布

全
立川

すさきとうり下は小面や紅川
さくらや杉葉押出す龍田川
雪の老翁さくら紅川田川
調布の榎も芽ぐれるさふ
玉川や入るの月を篠の上
玉川やひきさくさく確の底
玉川の風笛ちりり小水砦
まつりさや垣の月あふ葉のさ
さくらやさくら川さ雁のさ
さくら川や赤崎のささ濡いさ

草翁
圃曉
知恵
美賀
首父
文児
其杓
梅壽
守橋
涉明

近江
玉川
野站

全
田上川

下野
大谷川

丹波
丹波川

立川か江戸のさくらや小水月
玉川の波さくらさくらさくら
さくらやさくら玉川一さくら
さくらさくら田上のさくらさくら
田上や波さくらさくらさくら
水さくら田上の波さくらさくら
さくらさくらさくらさくら大谷川
さくらさくらさくらさくら大谷川
さくらさくらさくらさくら丹波川
さくらさくらさくらさくら丹波川

碓嶺
曉臺
素忠
寄洲
素丁
竹馬
草雅
忍路美
守豊
里湯女

武蔵
鶴見川

さう風や後筆をぬく鶴見川

崇兆

甲斐

子酒川

さあさすけをぬくやつ子酒川

百二

雉子崎やうつ子酒川

木木

大和
夏箕川

雪さの敷ようや和川

完末

摂津

長柄川

初紅のかけ橋をぬく長柄川

玉光

明月やうつ挿さす挿川

元風

ゆき唐のさす挿川

一司

伊勢
渡川

さす渡のさす渡川

一司

相模
滑川

遷宮のさす滑川

護物
小圃

冬枯や薄をぬく滑川

希松

美濃
長等川

衆もむくはさ等川

士胡

二日月を衆もむくはさ等川

杉窓

清月を衆もむくはさ等川

其翼

陸奥
名取川

秋さやさ等川

菊角

野さやさ等川

一司

山城
宇治川

山吹や宇治の川さ等川

一具

水さやさ等川

村夫

越中
鷺坂川

陸奥
野里川

山城
大炊川

春雨やう治の川つゝ崔ちれ
紫あめのほんとあまう治の雲
系たゝけふとて縁ゝや特坂川
つゝと解をんを常や形坂川
まゝと日あつゝと中田のむとま
戦をふととととと中田の雨
目あゝやむとととと大堰川
山ゝ山ゝととととと大炊川
系とのととととと大炊川
大堰川ゝととととととと

半段坂
李峰
井行
玉光
桂山
梅壽
傳良
曉臺
鰯夢
月居

遠江
大井川

大井川

摂津
吳服川

伊勢
雲津川

大炊川ささちれ玉のささちれ
草さくさくもあまう大井川
系を崔ちれのとととと大井川
あつゝととととと大井川
つゝととととと大井川
家ととととと大井川
系めゝととととと大井川
まゝととととと大井川
まゝととととと大井川
まゝととととと大井川

櫻堂
和兄
草垣
一水
方南
西賀
寛里
玉光
李臺
知牛

全
掃田川

美濃
抗瀬川
近江
矢洲川

あきなりやをばへるる油くま
あきなりやをばへるる油くま
あきなりやをばへるる油くま
あきなりやをばへるる油くま
あきなりやをばへるる油くま
あきなりやをばへるる油くま
あきなりやをばへるる油くま
あきなりやをばへるる油くま
あきなりやをばへるる油くま
あきなりやをばへるる油くま

真雪
白桂
冷水
梅亭
里湯女
後物
杉長
元風
春路
一果

駿河
富士川

武蔵
古利根

あきなりやをばへるる油くま
あきなりやをばへるる油くま
あきなりやをばへるる油くま
あきなりやをばへるる油くま
あきなりやをばへるる油くま
あきなりやをばへるる油くま
あきなりやをばへるる油くま
あきなりやをばへるる油くま
あきなりやをばへるる油くま
あきなりやをばへるる油くま

宇橋
雪路
箕山
美濃
東路
蓬拙
政二
星谷
ちき雄
江戸
如水

昔

丹後
二瀬川

古利根やいづこも流るるものも
百合の葉や若草の葉や二瀬川

素触
宇橋

武藏
小松川

夕立の雨やいづこも流るるものも
東の山や西の山や小松川

古
政二
葉舟

遠江
天龍川

葉吹く春たふさや小松川
川原の草やいづこも流るるものも
乙女の手やいづこも流るるものも
丁場うね

布席
拽車
養蚕

てんやなすくねも流るるものも
天童の山やいづこも流るるものも
一丁場持出の山や梅雨の入

耳行
眞文
茶碗

大和
飛鳥川

てんやなすくねも流るるものも
飛鳥川の水やいづこも流るるものも

大梅
大江丸

伊勢
朝明川

てんやなすくねも流るるものも
朝明川の水やいづこも流るるものも

且翠
蕉雨

武蔵
浅草川

てんやなすくねも流るるものも
浅草川の水やいづこも流るるものも

其碇
護物
吏登

春をんなは流るるものも
うねやいづこも流るるものも
まゐりの山やいづこも流るるものも

咸美
正徳女
素鶴

大
何古

綾瀬川

夕まや綾瀬をもちりきふ
ねるあゝもまゝはるや綾瀬川
月まや一田くまも越え何れも河
蜀黍のやもつ畑や綾瀬川
柳らゝあやめはるま綾瀬川
何れもやゝゝゝゝゝゝゝゝ
そらゝのさゝゝゝゝゝゝゝゝ
何れもやゝゝゝゝゝゝゝゝ
月まや一田くまも越え何れも河
蜀黍のやもつ畑や綾瀬川
柳らゝあやめはるま綾瀬川

元々
菊角
一樓
箕山
美佐女
累兆
笠庵
一肖
標良
白雄

阿武隈川

加賀
浅野川

阿賀川

藍染川

佐保川

相模
酒匂川

夕まや綾瀬をもちりきふ
ねるあゝもまゝはるや綾瀬川
月まや一田くまも越え何れも河
蜀黍のやもつ畑や綾瀬川
柳らゝあやめはるま綾瀬川
何れもやゝゝゝゝゝゝゝゝ
そらゝのさゝゝゝゝゝゝゝゝ
何れもやゝゝゝゝゝゝゝゝ
月まや一田くまも越え何れも河
蜀黍のやもつ畑や綾瀬川
柳らゝあやめはるま綾瀬川

似曉
蛙堂
護物
斗入
来夕
拔車
大江丸
斗山
不知集
双湖

仙臺

○^{常陸}晒川

おんも涼しき水くはく川
芙蓉やねのふちるはく川

元寄成

崔角

英之

鮫月

○^全櫻川

おんも涼しき水くはく川
水のくはく水のくはく川

黒島女

卓池

○^{信濃}犀川

犀川の水まきまき川
犀川の一水まきまき川

可厚

叢

○^全更級川

はく川や月まきまき川
さく川や月まきまき川

真侶

可厚

○^{山城}木津川

木津川はみきまき川
木津川はみきまき川

利雪

甘月

胡準

大梅

勢迫

其翼

核車

春草

玉蓮

士朗

○^奥木下川

木下川はみきまき川
木下川はみきまき川

○^{下総}緒川

緒川はみきまき川
緒川はみきまき川

○^{信濃}木曾川

木曾川はみきまき川
木曾川はみきまき川

○^{摂津}湊川

湊川はみきまき川
湊川はみきまき川

九喜美

信濃川

出羽
最上川

山城
瀬見川

そよよとや油も信濃川
はなはたのちのちも信濃川
眠るも音も酒も信濃川
家上川雪も柳も信濃川
春も秋も花も信濃川
夕も朝も月も信濃川
葉も木も草も信濃川
家上川雪も柳も信濃川
常々流るる小川を越へて
夏も冬も小川を越へて

松長
健堂
五峯
長壽
乙二
一具
夜鹿
鷄岡
玉屑
士朗

伊勢
御衣濯川

武藏
之股

常陸
美那の川

山形
妹川

嗚呼と云ふは物よふ川
えいといふは物よふ川
鹿のふも物よふ川
鹿のふも物よふ川
鹿のふも物よふ川
鹿のふも物よふ川
鹿のふも物よふ川
鹿のふも物よふ川
鹿のふも物よふ川
鹿のふも物よふ川

卓池
叢
士朗
護物
宗韻
菊後
宇橋
夢太
乙人
千年

其の月夜とせしむの小川素
 佛久や隈えの小川に流ちき足
 芥川の雲より海や雲の時
 芥川は芥か一月の秋は雲不
 瀬戸川は雲の中へ影出さる
 雁を連て先瀬戸川のお影が
 友を癒や雲のふ川へ流れは
 くらや風や雲のふ川へ流れは
 氷せく川へ流れは
 う流れは川へ流れは

宗古

鷺堂

詠師

護物

利雪

似曉

柔静

兔石

二川

星谷

全
芥川

駿河
瀬戸川

美濃
関藤川

武蔵
黒野田川

信濃
浣花川

早
瀬

小
瀬

人なりや雲のふ川へ流れは
 葉ふは鱗を川へ流れは
 まる雲のふ川へ流れは
 けく雲のふ川へ流れは
 雲のふ川へ流れは
 浪白く雲のふ川へ流れは

玄
清風
其
可厚
龍太
叢

○瀧之部 若瀬岸

○滝壺

滝壺をのぞくも底も深し

丹嶺

滝壺や水も深し

東我

○小瀧

水串振る瀧夫をく小瀧

白雄

水も深し

美賀

早瀬

鴨の淵を渡る早瀬

五明

水も深し

保吉

水も深し

湖山

川瀬

川林の川瀬

士朗

葉山を渡る川瀬

似曉

○小野瀧

いと枯の眼をく小野瀧

以足

水も深し

其行

水も深し

梅宇

水も深し

詠保

○相模片瀧

水も深し

表丁

水も深し

一蕙

水も深し

大元

○玉出岸

杜鰐玉出の岸

且臺

鳴瀧

ふる瀧の音はなまじりや菊の

恒九

紀伊 那智瀧

初秋の松まけいし形勢の

東芽 日人

琵琶 大江岸

景いそ大江の岸や盆の月

荏堂 宗讃

紀伊 立白瀧

けしきあふみの瀧の葉が水

凉谷 箕山

下野 裏見瀧

おもしろい裏見の瀧の音は

關更 屢中

世の世とていふらん瀧は

山城 山吹瀧

秋寂しき山吹の瀧の音は

玉英 里九

山吹の瀧の音は

心匪 谷雄

美濃 養老瀧

はらけの瀧の音は

一具 松露

大和 布留瀧

布留の瀧の音は

議物 棧車

此藏 綾瀧

綾の瀧の音は

祟二 祟兆

奈於字 不可

下野
霞降滝

山城
清滝

暮の月後滝の水より清く
夕やまやの空をくははとき
蝶々くく後滝の水を流く
鶴鳴く空のきくく後滝或
清滝の似くくあまのき子規
清滝やまのやうくく後滝のき
清くくくや新くくくゆきく
清滝や新のきくく未明く
清滝や鳥の歌くく卯辰
くくあまの清くくくハミミ後滝の秋

某波 一肖 柳寄 湖山 葵亭 蒼虬 李東 榮静 卓郎 未磨

武蔵
数寄屋川岸

あまの清くくく滝のきくくあまの清くく
後日くくくあまの清くくく新米倉川岸
あまの清くくくあまの清くくくすきや河原

護物 北谷 小圃

○江之部 井沼沢洲池田

入江

通し鴨入江の秋をもちけり

白雄

雲根ふき入江の小舟

蒼帆

一羽の雲は秋の入り口

一具

磯田

磯のやちの磯田のつる

曉臺

苗代は地退けいそ田

白雄

沼田

津津やちの沼田をく

里傍女

葉のちや沼田へけり二

素樸

小田

赤のちん一層は苗代

然泉

学や小田のちのち

星谷

門田

水鏡やちの本原

洗志

田中

厚鴨はちの田中

魯係

刈のちのちのち

碩翁

はちのちのちのち

月居

柳のちのちのち

宜茂

柳のちのちのち

東哉

柳のちのちのち

笑壺

柳のちのちのち

川哉

○棚田

柳のちのちのち

義義

柳のちのちのち

持歌

○田舟

人もまぬ抄田もやを芒
草の根もささふ抄田の草さ
おけけの谷田へうつる様うぬ
谷田まて厚入まてる作の秋
小社を種まけける谷田うか
すて苗や田中の房お遠入口
人新や田中の暮もお山月
人けりう田中まてきさの秋
ゆはまうと種り田中の柳芽
春早ふぬとまに安き田ふか

硯洲 月丘 黙巢 一蕙 荷乙 白雄 美賀 蒼臥 時喜兩 守三

○鰻田

田ふぬも水の糸くくは芽を
はさき田も落つてうかり土用入

宇橋

○浦田

鰻魚田ハ早まぬて度ふく
は新供も海く種まき浦田芽

宇橋

○山田

十月や浦田のくも鳴る雀
くく蓮のくゆ山田うか

春路

○古

鰻魚田ハ早まぬて度ふく

黙巢

雪や山田の水も鳴るやす

霞邦

雨二日芒も水也山田うか

可景

夕まや山田の畔のすぬさる

冷水

古江

崎、いり雪のちひのういけと

樗堂

もきや古江の雨をうけぬ

米俤

晴よきと夕暮る處に古江を

一肖

古池

古池やぬきも知る、卯に

保吉

あつ池の勢いけりてる落葉を

丘高

小夜時る古池よりぬきもけり

伯先

古池や深葉のころ五月雨

寄洲

深田

翌より後る深田をわたりて

美子

さう水の橋入る深田より

護物

古田

さう水の橋入る古田のまの

素童

古田

土中寺を過ぎてる葉の古田を

一肖

山の夕方をゆる古田より

護物

古田

いさくち人よりさうや古田

保吉

瓶つる葉をさうや古田より

一化

江

あま江やきぬくふよ鳴

召皮

おほ江やきぬくふよ鳴

白堆

さう江やきぬくふよ鳴

一肖

澤田

後の月浪田より人たきも

一化

何搜はるきぬくふよ鳴

東芽

水田

さう水や水田よりさうや

樗堂

山

山

いづもて水田のくしの暮り月	蒼乳
走るはや水田の中より三枝	年緒
さうなや水田のふの原より原	掘足
のいほりもくまふく水田より	茶静
うさく田や常のくまふく枝より	大鏡
漢田のくまふく枝より	護物
新田のくまふく枝より	古
新田の家もふく枝より	加賀
免す川や柄新田より火を焚く	其翠
野のくまふく脊戸田より火を焚く	榮静
野のくまふく脊戸田より火を焚く	養彦

以義之世

雪ふくくくくく脊戸田の根芹草	木葉
さく柳の腰くくくくくく	次水
さく柳の腰くくくくくく	里磨
さく柳の腰くくくくくく	養彦
さく柳の腰くくくくくく	且臺
さく柳の腰くくくくくく	二柳
さく柳の腰くくくくくく	曉臺
さく柳の腰くくくくくく	少汝
さく柳の腰くくくくくく	元風

相模
○思ヶ淵

常のありかたの思の淵

下巻

青波

多き波の曇や思の淵

黒方女

六月やお葉うき思の淵

うね女

甲斐
○歟澤

杉櫨や野のまひるか澤

恒九

武蔵

○金澤

七夕の宿よりくや金澤

宇橋

金澤や雪のふりかた

善茂

金澤の雪のふりかた

沙明

○全
○鐘ヶ沢

月夜やうき思の淵

宗義

雪のふりかた

小圃

下巻
○勝間田池

勝間田や観川よ

大江九

勝間田の池に五月は

汶水

勝間田に池に柳を

林風

かつま田の池に

南涯

勝間田に水勝手

月露

信濃
田
○毎

葉のむくま

松兄

水のまや田毎に

右臺

馬のまや田毎に

杜英

はるまの

梅壽

田毎に

玉光

越前 五江

いまわ帰る玉にさるの影を
影越玉にの月をさあま
芦花の影をさあま玉にの月
卯丁の玉にの月をさあま
日之中也玉にの月をさあま
あまの月をさあま玉にの月
秘法にやゆまがさあまの月
あまの月をさあま玉にの月
あまの月をさあま玉にの月
あまの月をさあま玉にの月

士朗 一肖 具翼 詠歸 梅壽 大江丸 九十 巢二 谷雄 木雄

武蔵 〇境ヶ池

摂津 浪花江

駿河 〇倉澤

近江 有美野入江

摂津 浅澤沼

あまの月をさあま玉にの月
あまの月をさあま玉にの月
あまの月をさあま玉にの月
あまの月をさあま玉にの月
あまの月をさあま玉にの月
あまの月をさあま玉にの月
あまの月をさあま玉にの月
あまの月をさあま玉にの月
あまの月をさあま玉にの月
あまの月をさあま玉にの月

希拙 宗護 卓池 春路 箕山 護物 宗護 玉屑 美知茂

孤山

大江

已當

崇北

雨考

愚堂

雨竹

菊

存星

谷

雨
倒

雨塘

粗文

志

蛙骨

如
水

沙
明

竹

護物

甫

武蔵
○不忌池
池ノ端

山城
廣澤池

さきとちやと時と川原をさ
きとちや時と川原の草の雨
新雪や時と川原の秋
去のそとにさるる雪の焼くぬ
去のそとに五月の雪を焼く
独ひしうと雪を焼く 池のそとに
去のそとにやねの雪を焼く
不忌や時と川原の秋
不忌と連まらるる雪の焼く
不忌と連まらるる雪の焼く

田美
南涯
茹女
宗護
草夫
菊所
文口
應尼
天外
麦阿

不忌と連まらるる雪の焼く
不忌と連まらるる雪の焼く
不忌と連まらるる雪の焼く
不忌と連まらるる雪の焼く

蒼乳
明乳
雪人

○井之部 水温泉

春水

春水の水部と二人きり

良

清くも水部と二人きり

清くも水部と二人きり

清くも水部と二人きり

清くも水部と二人きり

博堂
素稜
乙二
鸞堂
飯兄

忘水

玉は影の如きとてさう

召波 阿兮

さうの如き花の如きのさう

茶静

三日月もさうと枯木のさう

蒼風

さうを尻目を通ふさう

卓堂

さうさう水もさうと早苗さう

卓雅

風止くさる谷越すさう

公儀美

目の筋もさうのさうと散々

護物

昨接んさの星もさう

羅含

さうさうとさうとさうと

一司

草のさうとさうと二ツ星

埋水

夕立や流水もさう

白雄

井出

月やさうさうの草の如き水

大鏡

人伝る花散りや来ぬ井出の味

其翼

山水

山水やさうと夜もさう

蒼乳

雨溜や山水もさうとさう

十太

ふさふささうとさうのほろ

佛朝

山水のさうとさうのほろ

紫明

ふの井もさうとさうの秋

義長

山の井

山の井もさうとさうの月

乙二

山の井やうけをたてゝくは

山の井を覗きしうけくる鹿ふり

ふの井、汲ちて石人堂のまじ

ふふ井戸の堀りた魚のさくら

日の影や古井よふ所の影入

三上ノミナモト

水々々々々々々々人

三上りふろふを

雨考

長水

兔六

葛村

保吉

倭臣

多代五

木

水
上

井記

世

○上野
伊香保湯

馬之令伊爲人營藩之暇

羽立の原よりけりて風日暑

温泉蔵の跡や今ありな

麦井の雪を尋るさくくつか

室へは向ふと走井の橋をさぐり

芝井やう何となく初〜

麦井を一抄と爲す

逐水之趣
くけら
勢
小
野
々
菊

近々のおはめ、ききよかんご

おけかへてくちまゝの柳 芳

桌兆

一
具

三
生

士朗

曉臺

檇堂

三生

春曉

入
船

松語

不美
伊波尔

武藏

遊

水

相模
○星ノ井

五月雨のちりつちり 星の井戸

聴雨

夜をふくみそ昔や江戸の井戸

柳田

鈴の木の水もさかしく早の井戸

素丁

武蔵
堀桑井

ちりちりの井の傍虫も早の井戸

養彦

梅の木の井の傍の井のふりしは

汲水

堀桑や雨もあつてさかしく地

一啄

伊勢
忘井

りし井のちりちりさかしくさ屑

素忠

忘井のさかしく門やあそびちる

小圃

忘井の水よりけさす椿く水

護物

武蔵
○井之頭

梅のちりちりさかしく井のちりちり

養彦

ちりちりのさかしく玉川井のちりちり

逸山

梅のちりちりさかしく井のちりちり

一泊

木免のちりちりさかしく井のちりちり

護物

初冬のちりちりさかしく井のちりちり

凡六

初冬のちりちりさかしく井のちりちり

宇橋

恩潮井のちりちりさかしく井のちりちり

古梅夫

おの井のちりちりさかしく井のちりちり

上野
乙人

山中や梅の湯を噴きさかしく入

甘行

山中や梅の湯を噴きさかしく入

護物

山中や湯治もさかしく折る菅蒲

裏桂

加賀
○山中温泉

土間の井へ配糸と云ふ一戸のもと

土間の井やそこを穿する志あり

耳うと蛇はあぐううううううの井

井の児よちうとくをその事

芦の穂やきふの古井もあめしく

山城縣井戸

阿久井やおを稲妻の形へ云

星谷

睦
あ
ふ
に
は
も
ん
の
井

禾木

醒江
子井

碓氷の石もたゞ此の

葵亭

さき井の水を旱や杜の山

斗

碓氷井の泉子花と云ふ

東

相摸
溫泉地獄

醉々井ハ燈火をのこし一草すそ
湯地獄へ提せぬや木芽糸

祇

武藏

秋う夢の温泉地獄の日の影

寒

姫^う井の糸のそ^りや^まのそ

予有

山城

早の木の掃除もとけぬ井を
昔々の藪や芥根の水ぬき

梅書

芥根水

音々の氣や芥根の水ぬき

玉

近江
關清水

芥根も一晩中けちち泣
そつ雪や霏のほ水か初ゆきて

護

信濃

ほろろに雲のほろろに
訪の湯の水面に湧ぬ五月

寄洲

○諏訪湯

訪の湯の水面を湧ぬ五月

長翠

此世寸

旅訪の温泉はさるや花の七日ふり
明月やさるうのつぎすハの温泉
旅訪や旅訪の湯なる月ふる

曾洲
逸水
墨女

名所千題集卷之四

○春海

○海之部 花浦濱

濱邊

瀆風

春の海さるけめの首よりさ
屋の海さるけめの首よりさ
童う牛ひくくらの海さる
さる風や子を牛うくらの海

高三
榮静
可景
宇橋
寄洲
梅塢
玉蓬

長江風子力強くも之を以て順樓
信風子亦人々著るや果古より

杜風や 芳心事のまに 文子 鹿

白うめやゆめをばしら

猫の子をさるやまをく信之

堀心之朝日片之雲霞

南多の松ふらふらや夜夜

うねやねもあまの耳の底

つゝもなれど北の風

つゝあの子目よりゆゑ

裴洲

獲物

白雄

兔川

何夢

奎

大
錯

不

柳

一
稿

荒海

秋ノ海

鹽濱

伊勢
伊勢海

河海のちる及ふ小春の夜

いふ雨ハ之を爲すに
いふは海

くきあり一箇のやたりの

情は人の物にして故のん

情をばめりてぞ物さへもふ事なく

陰を佐のおく日わや分ふ立た日

花より月すゝ何ぞ心ぞ接

明日の朝早くや伊集の店

走々果やすうておく伊勢の海

阿夢

喜人

茄

養

義

護物

曉夢

百
記

空阿

遠江 伊間浦

さそひ日ううに日えいさの海
標とわねとていぬ伊間の海
坂のあやいまの浦家の夕ふき
屋むかへ松蔭もくういまの浦
々切ハ一日蔭むもーそいうね
くういふやまきさくうね小六月
いさきいふやゆきまへくう蔭のや
そ切や朝日のくねねふーう山
朝多のいづくもてねぬ伊間の浦
伊間の浦や蔭つまはくもいふ

伊豆 伊豆浦

百堂 箕山 榮静 亀貞 一樓 小圃 白賀 護物 夢太 瑞道

伊豆海

上総 予種濱

陸奥 予賀浦

木枯の蔭根すすまや伊豆の海
友木立伊豆の海向うまきぬ也
浦の名の子種ふむそ人見のあ
んねんや予種ハ蔭もくう蔭つて
美桜よ子望の夕陽まきぬす
ほくそん曉ふかき浦さけー
松んても宿東はまきぬふかき浦
まきぬの中やうまきぬふかき浦
まきぬのあやうまきぬふかき浦
まきぬのあやうまきぬふかき浦

太祇 大江丸 杉長 里九 玉屑 青岐 谷雄 八木 國村 善長

武蔵 乙艦浦

紀伊
和奇浦

秋もやて風の沙の久し雨
夕暮るハ岸のちかく和奇の浦
田子の浦のちかく星谷の浦
鶯も老ハゆき波を奇のうら
汐干るや岸をちかくその浦
うねるや日しるちかく和奇の浦
うし波の浦に人ふし秋のちかく
つぎ波の浦をちかく星谷の浦
初月や東照ふちかく和奇の浦
いづれうらちちかくやちかく和奇の浦

忘分
博堂
月居
星谷
梅壽
丑光
雁路
碓嶺
一省
玉光

尾張
呼継浦

丹後
子謝海

駿河
田子浦

加賀
竹ノ浦

備後
瓊ノ浦

佐興
外ノ浦

秋風のちかくもちかく田子の浦
六月のちかくもちかく田子の浦
くさふちかくもちかく田子の浦
不二のちかくもちかく田子の浦
厚島のちかくもちかく田子の浦
鳴るちかくもちかく田子の浦
ちかくもちかくもちかく田子の浦
名月のちかくもちかく田子の浦
秋のちかくもちかくもちかく田子の浦
いづれちかくもちかくもちかく田子の浦

其文
花友
一語
一種
呼亭
弄化
其行
景二
越児
野鶴

伊無
鼓浦

庭に庭よりやう年々ふく霞
さうりやははうう浦もたのち
風をぬやううう鼓浦ちと家

護物

開更

玉光

丹行

雪觀

茶靜

ち記

砂粒

草均

耳行

中
長濱

せうはや下流に倒るう坂のあり
せうはやわち村もふ日わ
長濱をせうはよあすそうれ
せうはや人うけえそ樹のふ
長く浦や霞ゆうう沙の来る

全
名古浦

雪のりや障ねも人形古の浦
雲月や暁のりえんえんの家

越後
名立濱

武藏
六浦

若く若くや若くう推も名立濱
かううやわいええの波の中
朝見う六浦のうんうや林
もくええいふのう六浦の時も

美り夜

如孫

棠北

女成

了落女

後物

白雄

玉屑

昔古

如水

越後
親不知

うううや林の坊場や親しらん
うううやわいええの親不知
若く若く若くう推も名立濱
かううやわいええの波の中

上巻
黒戸渡

原一さきふの青や秋しうに
稲妻や黒戸の渡の松葉つる
車と回ハいりまゐる戸の渡世草
岸月やくろ戸の渡の酒煙火
砂ふくや藤の口け能九十九里
九十九里の月のおもや郎一公
おはる。はり目さきよ九十九里
藤ふすはるやとさきよ九十九里
枯芦のうさきとや九十九里
さほ娘や柳さきよ能波るよと

黒戸渡
○都々浦

獲物 雨塘 一壺 其芳 沼人 元喜波 弄化 里九 万里 一宵

播ナ
○辨子濱

初ゆき柳の海の東明くさ
ワの妻はさしふのねの下 萱
明月や辨子の浜のかさき
さほ娘のゆきさききや辨子浜
人さきさきさきさきさきねのを
ねねねさきき 辨子の浜さきき
波の時さききさききや辨子の海
ゆきさききさききさききさきき
ぼもん月よとんねさききさきき
系さききさききさきき二見の日

越前
○氣比海

伊勢
二見浦

箕山

美濃

一水

雲布

有臺

風二

呼亭

松杜

聞更

美濃

清峰と云んてえの初きも
 ゆく通や梅はえの花さ
 えの月えの浦、目きうむ
 吹くもさくら波の原

ふく浦や春も路も雲の上
吹くや浪の久しききり
吹浦や砂渚のけしき
以上や松の根のけしき
春の麦のむすむす
日蓮のきりぎりす

蒼虬
省吾
涼谷
乙二
毒山
其翼
冀書
九十
字橋
玉光

月雪のくけやきし紀筆の海
三日月や越のいづれに

ゆく秋の小口にあるやまゝの海
馬刀貝のちのちの海

螢の光もほろりやほろりといふる聲
 夕月や舟渡の波もよせとて
 夕月や舟渡の波もよせとて
 何をもんそむにふしの秋や涼の夢
 白浪のうねりや首もさすよとて

護物 援左 阿惠 累挂 白雄 尺岑 乙人 常陸 炒扇 護物 姜子夜

三津浦

駿河 三保浦

ふ浪の陸奥の樹ハ吹より来
走るる海へ原の出てぬ月夜ぞ
白浪やとてハよきうー林の空
あゝ浪やとて天雪を花 落
月見しと細夷より津の浦のま
雪のふたはくさうやと津の浦
てよのまて汐干すうやと津の浦
望まると雪の吹るの三保の浦
例いしく山も雪をわ三保の月
浪ますりて三保まをかうの浦ぞ

養老 恒丸 蒼妃 宇橋 月居 蒿居 玉光 玉屑 芳之 古推

伊勢 白子濱

武蔵 芝浦

陸奥 鹽竈浦

ふとくまて浪しと三保の月夜
雪のふたはくさうやと津の浦
望まると雪の吹るの三保の浦
例いしく山も雪をわ三保の月
浪ますりて三保まをかうの浦ぞ
あま田以や白子まね一はくさ
いそねや白子の浪のねりけり
芝浦やとて海のまて津の浦
望まると雪の吹るの三保の浦
例いしく山も雪をわ三保の月
浪ますりて三保まをかうの浦ぞ

養老 恒丸 蒼妃 宇橋 月居 蒿居 玉光 玉屑 芳之 古推
三生 養老 養老 養老 養老 養老 養老 養老 養老 養老 養老

須磨浦

花もも泣くも〜に鹿の浦

二日坊

信の鹿やあふし〜も猫の鹿

允堂

常うふに藤葉も〜も人にあふ

魯隱

鈴魚のすゑ流る〜や江の秋

守豊

雪の頃さ〜や江鹿の雨

茶静

住吉浦

信〜や夕の暮る〜

大江丸

信の信の信も〜あふ〜

樗堂

信の信の浪る〜あふ〜

涼濤

近江
鵜ノ海

湖之部

初雪のまゝ合もあふ〜

米炭

夏夜や〜〜〜

子當

雪のりもさつ〜やあふ〜

宇洋

いさゝ火もあふ〜名残やあふ〜

春雨

夕月のふりも持ぬ〜あふ〜

布雪

堅田浦

九月の人路〜〜や堅田浦

木雄

は〜〜や堅田へさる〜の月

石海

水新崎浦や堅田の水尺浦

石海

余吾海

下野
哥、濱

遠江
猪鼻湖

うゝ田を水鷗のおく松小枕灯
来う水の鏡もまき一里田浦
稻くけき一隅くけぬ余吾の海
杜風の吹きまき人余吾の海
船籠子の掃くわき余吾の海
釣るのを余吾まきうゝの濱
波の巻もきく水まきへ哥の濱
猪鼻湖のまきうけく梅柳
ぬる水湖のまきうけく猪鼻湖
松まき湖のまきうけく猪鼻湖

若人 一樓 素童 谷雄 宇橋 祇山 梅壽 沼人 玉光 木木

近江
矢走浦

越中
布施海

菜の花より水出は家ぬ矢走身
いさぐしや山田矢走ハ巾のや
筋遠よ海ものわき矢走うね
海舟より矢走まきうゝの濱
山々々の矢走まきうゝの濱
いめくへまきいめくへ布施の海
うねくけのまきやまきうゝの海
一隅くや東沙のまきうゝの海
菜の花より水まきうゝの海
松まきうゝのまきうゝの海

蓋村 于當 貯江 崔子 多代女 関更 甫尺 一肖 耳行 眉洲

湖近江

湖の明深つゝはけくゝの形
湖のあま押合ふく鳴坂赤
湖のやゝあまゆるゝはのり水
ぬのやゝあまゆるゝはのり水
おゝ家のあまゆるゝはのり水
あゝ浦や古ききゝはのり水
水ややゝあまゆるゝはのり水
さゝまゝやゝあまゆるゝはのり水
おゝのやゝあまゆるゝはのり水
おゝのやゝあまゆるゝはのり水

夜鹿 杉長 茶靜 秋免 護物 一肖 禾木 岳輅 巢兆 微席

信濃
諏訪湖

黄きといつたをかく諏訪の海
あまのやゝあまゆるゝはのり水
おゝのやゝあまゆるゝはのり水
おゝのやゝあまゆるゝはのり水
おゝのやゝあまゆるゝはのり水
おゝのやゝあまゆるゝはのり水
おゝのやゝあまゆるゝはのり水
おゝのやゝあまゆるゝはのり水
おゝのやゝあまゆるゝはのり水
おゝのやゝあまゆるゝはのり水

卓池 士朗

○島之部 并 渭 磯 寄 葵 門

磯家

いふつふやいつふ磯家ハ海をわたり

白雄

秋風に吹くらんそらに磯家の船

寄龍

薩摩をもちて雨ふるいそ衆は

沙明

磯邊

磯邊より船や夕にまはるはるか

秋守

戸をひらきし日はあつた磯邊より

羅會

千載風やいとそよ風のききけり

奎義

遠浅

きりぎりす水のきりぎりすの路

谷雄

きりぎりす海苔の船捌き二日月

一具

きりぎりす風のききけり

葛古

川嶋

川嶋やきりぎりすのききけり

保吉

川嶋のききけりや佳の度やきり

素忠

川嶋やききけりやききけり

竹人

小磯

ききけりや小磯の小貝ぬきけり

葦村

ききけりやききけりやききけり

姜子

荒磯

いづれやききけりやききけり

士朗

ききけりやききけりやききけり

蒼乳

あゝ磯やききけりやききけり

一具

ききけりやききけりやききけり

一肖

いづれやききけりやききけり

卧鵬

島根

山

各段ともあめぬ根の起る

く流れる方々小木の根の

給ふやうに下河のすめう

かゝるやうに下河のすめう

下河のすめうに下河のすめう

菜のむや下河のすめう

箕山

東海

菱垣

阿惠

護物

護物

伊勢嶋

いせ嶋の松葉つゝ牡丹

伊勢嶋の松葉つゝ牡丹

唐へ土をりやいゝもの

三化

冷水

柳居

志摩
伊良子崎

玉島

い雁ふか木やういゝ

束拾う一度よく水や伊良子崎

いれ書や牛ははまをいゝ

いれ書や牛ははまをいゝ

いれ書や牛ははまをいゝ

いれ書や牛ははまをいゝ

いれ書や牛ははまをいゝ

いれ書や牛ははまをいゝ

いれ書や牛ははまをいゝ

いれ書や牛ははまをいゝ

義和

師扇

大梅

宗讚

元全

護物

宗護

袁丁

元全

伊豆嶋

武藏
庵寄

比
伊

筑最
笠寄

尾張
星寄

播磨
播磨澤

春曉や枕もあやせはけり年木
いふ曉や人の寸さふりもあけり霞
たふ曉や明れさふりもねすも色
あけ曉や海より黒きるあけの空
はけ曉やるさうはるるせいの情
笠寄や牛の鈴ふくたふるも
くうは海舟ねあめあけの古じり
あ天守の雲散れもやうは海舟
けり曉や月よりあけのほろも
あけ曉や後をさるは宮の厚

玉蓮
女
寄別
一宵月
舟静
茶静
羅合
箕山
士朗
素忠

志太
鳥羽嶋

伊勢
小野澤

陸奥
雄鳥

早曉を渡りや風のそけり川
あけ曉のやうさうゆきや雪玉の林
早曉の雲をさるは柳うねり
あけ曉や海舟いづ門の家の月
あけ曉や日くはるもさるね魚釣
あけ曉の波の汐干もさるね魚釣
あけ曉や少々のさるの汐干吹
あけ曉のさるは海舟のさる家うね
あけ曉のさるは海舟のさる花
あけ曉のさるは海舟のさる花

不轉
茶静
金義
春曉
耳流
越児
美人
日人
黙栄

越前
鐘ヶ寄

やま島や時をのきし

箕首
木雄

備中
神島

いそ葉つるあはれや

箕山
龜実

筑前
鐘ヶ岬

大年や波もきく

其行
五桂

今
桂
湯

神島やまゝ雨をま

名蘭
花縣
春路
茶静

横津
田蓑寫

あけの夜のはる

白老

草の香は田の

星錯
米佛

く白や田を

吹笛

房鳴りや田の

輪之

安房

○大夫寄

荒てふの

逸山

根津

○築島

後やまもす

東芽

ふはるや後

牛心

武藏
○佃 寫

蘇芳や波を返してゝも
はまに土にやふいさふ佃
とらふも波を返して佃
明月やとの葉うけを佃
おろしきよはなを佃
干葉も波のまを佃
夏時を麻のまを佃
夏時やまを佃
葉をまを佃

春路 東芽 けえ 都山 春路 撫壽 義壽 玉光 大江丸 屋烏

阿波
鳴門

全
○夏 寫

秋の日の鳴門へ

花のよしの鳴門の

月をよしの鳴門の

月をよしの鳴門の

川をよしの鳴門の

海をよしの鳴門の

空をよしの鳴門の

地をよしの鳴門の

山をよしの鳴門の

川をよしの鳴門の

九十

賛三

存雪

白旗

月窓

名花

玉鉉

星谷

小圃

宇橋

金津
宇奈

武藏
○牛 寫

情

来

上落
海上漂

をいふ一廿を中時の草は春
中時を通るぬるるるるのを
五月旬や海上よりよのたふさ
まのりやうかゝ深の底の
ゆく度や海上の船の
るる雨の漏るるるるる
年忘るるるるるるるる
りるるるるるるるるる
ゆるるるるるるるるる
水きのけるるるるるるる

梅塙 奎議 雉扇 里九 夏桂 義彦 昭眉 牛乳 東芽 文編

武藏
野島寄

妻房
野鳴寄

能登
能登岬

讃岐
八島

情の春を中時の草は春
時ふるるるるるるるる
鄭つけるるるるるるる
鹿はくわの鹿はくわ
九月を遠く能るるの岬
いかつるるるるるるる
秋風の中より能るるの鼻
夜見るるるるるるる
解るるるるるるる
るるの眼はけるるるるる

田子 夏桂 逸山 越見 曉臺 玉光 護物 樽良 玉鑑 箕山

野野也

仙城 寫

松の雪ふゆるはしるは海を

曉臺

松の雪ふゆるはしるは海を

素志

春の雪の松ふゆるは海を

希石

春の雪や一雨ふけし 耶

義彦

春の雪や雪の松ふゆるは海を

且臺

時多身と松島の月の中

斗入

松島の初日とてしるは海を

長翠

松島や雪ふゆるは海を

日人

春の雪や雪ふゆるは海を

測香

春の雪ふゆるは海を

一兆

武藏 真寄

松島

雞 寫

春の雪ふゆるは海を

乙二

時多身と松島の月の中

一具

松島や雪ふゆるは海を

不舟

春の雪ふゆるは海を

千奴

松島の初日とてしるは海を

王光

松島や雪ふゆるは海を

茶靜

春の雪や雪の松ふゆるは海を

揮良

時多身と松島の月の中

土朗

松島や雪ふゆるは海を

恒九

春の雪ふゆるは海を

飄貴

末不

藤 澤

桑々や新島うも世を覆ひのふ
る澤やわらふもさきものとも
孫澤や水も新島のふ味を
たふさる雨もかきふ後さる水
こころさき世のふふ十ふふも
小糸居岐の枝もき所 夏の月
あふりねのいふふやあふりね
世をさけくこころさきのねさ
小糸居岐のふふさる砂乾く
小澤や汐のけりもさるめりふ

知牛 夏挂 護物 田都喜 露竺 永枝 元今 茶替 禪阿弥 林松

相模
小糸居岐

安房
小 湊

信濃
衣ヶ崎

安房
安房岬

常陸
扇島

播磨
明石湊

全
明石灘

衣ヶ崎や衣ヶ崎をいふ先くも
衣ヶ崎の安房の岬もさるのふ
衣ヶ崎の岬もさる安房の岬も
衣ヶ崎の岬もさる扇島の岬も
衣ヶ崎の岬もさる明石の岬も
衣ヶ崎の岬もさる明石の岬も
衣ヶ崎の岬もさる明石の岬も
衣ヶ崎の岬もさる明石の岬も
衣ヶ崎の岬もさる明石の岬も
衣ヶ崎の岬もさる明石の岬も

素檼 谷雄 白雄 越児 面光 催助 樗良 巢北 葛巴 耳行

不古阿

考路島

五月の日の水際まで一町石灘

奎議

三月やううう浪中浪路を

北苑

水や月や時をわづかの浪路島

星谷

手放さる浪路へもろ柳うね

茶静

もろに浪路へもろや雪解る

梅壽

てふもろく浪の糸もうねる

可景

甲斐指出巖

きね秋はけし出の藤の根うね

大江丸

芦の葉もさし出の藤や小き浪

五芳

大降やけし出の藤へまろの浪

原谷

佐渡
佐渡島

五月の日の根もさる佐渡島

路大

駿河
清見渚

物もあて日永ふまぬ佐渡島

谷雄

上人の罪も消るの雪の佐渡

玄溪美

朝くや佐渡へ元もろ庵の庵

宇橋

うね海の佐渡へ元もろ庵の庵

素鶴

足はけりもろ元もろ庵の庵

曉臺

まろやねもろ元もろ庵の庵

一撞

不二ものもろ浪もろ元もろ庵

奎議

解渚のうねもろ元もろ庵の庵

重厚

象渚ハ豆の雪もろ元もろ庵の庵

長翠

未だもろや岩もろ元もろ庵の庵

青岐

出羽
象渚

岩路

豐後
和布刈迫門

駿河
三保崎

常陸
信太淳島

豊前
姫嶋

象河をさるる少くも白扇
あさけりけ柳ハ波のさやこり水
さるる隙和布刈の迫門も崎をさる
すさすしや迫門ハめくさの炬火うつる
さけり崎をさるるさるる歸る序
水のさるるさるるさるる保る署
うね島や和布刈とさるるさるる
林さるる和布刈とさるるさるる
水崎さるるさるるさるる浪まうる
姫島のさるるさるるさるる

茶静
ちのさ
凡鳥
龍美
亀月
里衛女
牙乳
竹童
斗白
旬光

伊勢
酢我寫

武藏
刈崎

なてこの水さるるさるる波越ん
磯象島のさるるさるるさるる
すさるる水のさるるさるるさるる
さるるさるるさるるさるるさるる
荒さるるの磯崎さるるさるるさるる
葉のさるるさるるさるるさるる

とさ女
手等
亦去
蓼太
兩秀
沙明

免美之
比寸

室津

室津の室は水置の室なり

柳居

六田泊

六田泊の六田は田の六なり

守三

難津

難津の難は津の難なり

月居

高砂

高砂の砂は砂の砂なり

三

加田泊

加田泊の加田は田の加なり

壽翁

鞆津

鞆津の鞆は津の鞆なり

白雄

鳥羽

鳥羽の鳥は羽の鳥なり

護物

津之部泊

一樓

新井や室の柳屋の納豆汁

葦村

いふのけや子艘の越に野云

關更

飲うはやくけふ叫る室の宿

甫山

寝るもそふふ室の抱女衣

多代女

捲くもいふふも花きけ奥は乃

美彦

甘き入や奥津ハ傍のけき

竹人

黄昏の杜も志く水つゝ久我縄子

里清女

帷子のあけ透すや久我あそ

巢二

卯序や雨過るくくの縄子

元全

武藏
熊谷堤

越中
奥津

山城
久我

越後
鯨波

下総
巨我堤

全
鉤子津

越後
土寺泊

俄さくぬ熊谷のけき

梅壽

熊谷へ二里のけきや合款の花

護物

くく熊波ふきのけきハせえり

美彦

哥ふの越一昔もくく浪

五咲

昔もけきくく巨我の堤

笥亭

雨さや巨我の堤のけき

菊角

くけの水靴子のけき

山人

夜ね奥をけき鉤子のけき

木木

日やそふん昆布汁さき

春鴻

くの寺のけき

美彦

九日小舟をさぐりて泊

乙二

故のきやけはさきより寺

護物

碑勢
○安濃津

夕立の来々々やはの所より

叢

夕うけやはの所より小

菊角

津の所をさぐりて角力

其昇

筑前
○北津

秋のきやけはさきより

葵亭

本々々々やはの旗

詔明

尾張
○依夜泊

五月雨や後をさぐり

宗謙

水鏡や依夜泊

善養

水鏡や依夜泊

蛙文

横津
○岸和田

草の晴々や雨の依夜泊

繁里

梅さ々や雨の依夜泊

和末

春の雨の依夜泊

春路

和泉
○牧方

春の雨の依夜泊

開更

牧方の雨の依夜泊

青甫



喜安
比左

